

目指す、地域の活力向上

コミュニティセンターの新たな運営体制

◆一括した職員の雇用・施設管理

令和7年度から、各地区コミセンの施設管理体制が変更となる。職員のなり手不足などに対応するために、これまで各地区の協議会などに委託してきた職員の雇用・施設の維持管理を、今後は一般財団法人白鷹町アルカディア財団が、全6施設を一括して行うこととなる。



地域住民によるコミセンまつり

◆事業の企画・運営はこれまで通り

コミセンを中核として行われている、各地区の地域振興や事業の遂行、イベント実施などは、これまで通り各地区の協議会などが中心となって企画・立案、運営を行っていただく。

詳しくは5・12ページ

6次産業化推進拠点施設の整備

◆見直し整備計画を提示

6次産業化推進検討委員会や産業振興戦略会議での意見を踏まえ、当初の施設整備計画には無かった商品開発や試作品販売のための機能などを追加した、見直し計画が示された。



検討委員会による機器のデモ

◆令和8年度に供用開始

整備計画の見直しに伴い、準備期間が1年延長され、令和8年度の供用開始となる。

- 今年度：実施設計業務発注
- 7年度：工事発注
- 8年度：グランドオープン

詳しくは13ページ